

●組合員とJA、そして地域を結ぶ広報誌

No.646

くみあいだより

KUMIAI DAYORI

2024

4



©ミカちゃん

特集1

体質の強い高品質ミカンの栽培管理を
令和5年産ミカンの販売結果と今後の課題

特集2

スマホは使わないといけないの?
まずは簡単な事だけ スマホ教室のススメ



三ヶ日町農業協同組合



HP



LINE



お世話になりました

3月をもって
10名の職員が退職しました

組合員の皆さまへお礼とご挨拶

井口 文子 前 畜産センター 経理係長(昭和59年入職)



野澤 光 前 生活課 葬祭センター課長補佐(昭和61年入職)



皆さまには、38年もの長い間お世話になりました。沢山の方々に助けていただき、大過なく勤めを終えることができたかと思います。皆さまから頂いた言葉、ご縁を大切にこの先の人生を歩んでいきたいと思います。ありがとうございました。

若松 貴哉



前 柑橘指導課 係長(平成20年入職)

入組して16年、多くの方からのご指導、ご助力により、無事に勤めることができました。心より感謝申し上げます。退職後も、在職中に学んだこと、経験を大切に精進して参ります。本当にありがとうございました。

鶴見 渉 前 共済課 事故主任(平成18年入職)



18年間、組合員の皆さまには大変お世話になりました。在職中に経験したことを今後の人生に生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

古川 萌衣



前 総務課(平成31年入職)

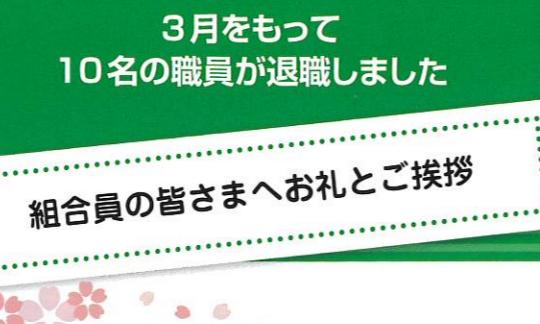
5年という短い期間ではありますが、組合員の皆さまをはじめ役職員の方々には大変お世話になりました。業務を通して、皆さんに多くのことを学ばせていただきました。三ヶ日町農協で培った経験や思い出を、今後も大切にしていきます。今まで、本当にありがとうございました。

齋藤 萌那



前 企画管理課(令和4年入職)

2年という短い間でしたが、組合員の皆さまの優しさに何度も助けられました。関わってくださったすべての方に心からお礼申し上げます。ここでの経験を今後の人生に生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。



野澤 光 前 生活課 葬祭センター課長補佐(昭和61年入職)



皆さまには、38年もの長い間お世話になりました。沢山の方々に助けていただき、大過なく勤めを終えることができたかと思います。皆さまから頂いた言葉、ご縁を大切にこの先の人生を歩んでいきたいと思います。ありがとうございました。

若松 貴哉



前 柑橘指導課 係長(平成20年入職)

入組して16年、多くの方からのご指導、ご助力により、無事に勤めることができました。心より感謝申し上げます。退職後も、在職中に学んだこと、経験を大切に精進して参ります。本当にありがとうございました。

鶴見 渉 前 共済課 事故主任(平成18年入職)



18年間、組合員の皆さまには大変お世話になりました。在職中に経験したことを今後の人生に生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

古川 萌衣



前 総務課(平成31年入職)

5年という短い期間ではありますが、組合員の皆さまをはじめ役職員の方々には大変お世話になりました。業務を通して、皆さんに多くのことを学ばせていただきました。三ヶ日町農協で培った経験や思い出を、今後も大切にしていきます。今まで、本当にありがとうございました。

齋藤 萌那



前 企画管理課(令和4年入職)

2年という短い間でしたが、組合員の皆さまの優しさに何度も助けられました。関わってくださったすべての方に心からお礼申し上げます。ここでの経験を今後の人生に生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。



井口 文子 前 畜産センター 経理係長(昭和59年入職)



小野 由貴 前 生産資材課 農機主任(平成13年入職)



23年間、組合員の方々をはじめ、役職員の皆さんに支えられ、充実した日々を過ごさせていただきました。得た技術や知識をこれから的生活に役立てたいと思います。大変お世話になりました。感謝申し上げます。退職後は就農し、ブランドに恥じないミカン栽培に情熱を注ぎたいと思います。また今後は一農家として皆さまのお世話になりますのでよろしくお願いいたします。



藤村 裕也 前 生活課(平成27年入職)



飯田 祐大 湖西市



本門 佑希音 前 金融課(令和3年入職)



有線放送や広報、金融課の窓口として組合員の皆さんには大変お世話になりました。この3年間、三ヶ日町や三ヶ日みかんと関わる仕事ができたことを、とても誇らしく思います。本当にありがとうございました。



小林 大貴 前 生産資材課(令和5年入職)



仕事で組合員の方々と接することが多かつたですが、皆さんに親切に接していただき、三ヶ日町は温かい人が多いと感じました。1年間で三ヶ日町の良いところを沢山感じることができました。この期間で学んだことを今後に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。



よろしくお願ひします!

4人の新入職員が加わりました。
これからの仕事の心構えを
聞きました。まつした し おん
松下 詩苑 三方原町

- 農協でいろいろな経験を積んで、新社会人としてまた人として成長していくないです。
- 地域の方々に顔と名前を覚えていただき、信頼される職員になりたいと思っています。多くの方とお話をしたいと思っていますので、見かけたら声を掛けただけるとうれしいです。
- 長所は笑顔です。いつもニコニコ皆さんを笑顔にします! 人と話すことも大好きです。たくさん会いに来てください!

金融課

とい だ たかのり
樋田 貴紀 三ヶ日町

- 組合員の皆さんをさまざまな面からサポートしていきたいです。三ヶ日みかんのこれからと、ミカン以外の農作物のことでも学び、発信していきたいです。
- 農協職員からも組合員からも愛されて頼りになる職員を目指します。
- いろいろなことに興味を持つことが長所だと思うので、皆さんの趣味や、好きなことを教えてほしいです!

金融課

全 力

たかばやし さ な
高林 沙那 有玉南町

- 三ヶ日みかんの知名度向上に貢献したいです。三ヶ日みかんが大好きなので魅力を発信し、より多くの方に知ってもらい、ファンになってもらいたいと思っています。
- 組合員の方々、地域の方々に頼ってもらえる職員になりたいです。そのため日々の業務に責任を持って取り組むことはもちろん、組合員の皆さまとの関わりも大切にしていきたいと思っています。
- 小学生の頃から地元の民族芸能団体に所属しており、さまざまな困難を乗り越えてきました。この忍耐力を生かして何事も全力で取り組みたいと思います。よろしくお願いします。

TOPIC

【経営計画発表会】

4月2日(火)三ヶ日文化ホールで経営計画発表大会が行われました。全員で「がんばろう三唱」をして意識を統一し、新年度への決意を新たにしました。





自慢の家庭菜園、丹精込めた自家製の農産物や加工品を特産物直売所「ふれあい市」へ出荷しませんか？直売所を訪れるお客様に「安全」「安心」「新鮮」な野菜や果物やお花を提供することは格別のやりがいにもなります。入会は年度初めがおすすめです。特販課 農産センターでは出荷の手続きをサポートしますので、興味がある方はお気軽にお問い合わせください。

Q出荷者になるには？

- ・三ヶ日町農協の組合員（正組合員・准組合員）
- ・出荷者の会へ加入

この2つの条件を満たしていれば、誰でも出荷ができます。申込後、最短1週間で出荷が始められます。

申し込み用紙は農産センターまで。登録完了後に職員から詳しい説明をさせて頂きます。

Q出荷者の会とは？

よりよい売場を目指すための出荷者の集まりです。病害虫の対策、よく売れるためのコツなど、栽培や販売の勉強会を開いています。野菜の「種苗」配布なども行います。

入会金 2,000円
(初年度のみ)

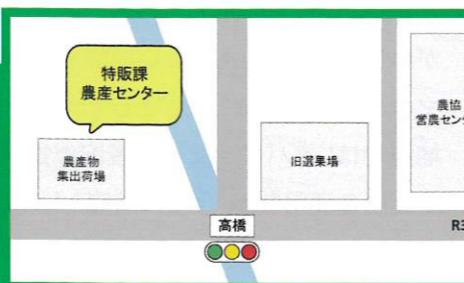
年会費 2,000円



お問い合わせ

まずはご連絡を！ 「詳しい申し込み方法が聞きたい」「こんな野菜は出荷できる？」など、ご不明な点は説明します。

ふれあい市出荷者の会事務局 特販課 農産センター
TEL 524-0327



4月～5月の管理

早めの栽培管理を

木々もすっかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節となりました。令和5年度産の温州ミカンの出荷が終わり、今年度産に向けての作業が本格的にスタートしています。作業の遅れが無いように早めに栽培管理に取り組みましょう。

1. 防除(温州ミカン)

散布時期	対象病害虫	使用薬剤	使用倍数	安全使用基準
4月	下旬	ミカンハダニ	アタックオイル(乳)	100倍
5月	3～5分咲き	訪花昆虫 灰色かび病	ロディー(乳) ナリアWDG	2,000倍 2,000倍
	落弁期	灰色かび病	スイッチ(顆水)	3,000倍

- ・アタックオイルとムッシュボルダーDFの散布間隔は14日以上あける。
- ・新葉が緑化前にダニに加害されると、悪影響をおよぼすので注意する。
- ・カイガラムシの発生がみられる場合は4月下旬の防除にアプロードFL1,000倍を混用散布する。
- ・カイガラムシの防除は掛けむらのないように薬剤散布する。
- ・花の防除は花を目掛けて散布する。
- ・落弁期の防除はそうか病が心配される園地ではスイッチ(顆水)をファンタジスタ(顆水)4,000倍に変更する。
- ・チャノキイロアザミウマの多発が心配される園地では落弁期にキラップFL2,000倍を混用散布する。
- ・昨年サビダニ・ホコリダニの被害が見られた園地や、発生が心配される園地では、4月下旬のアタックオイル(乳)を忘れずに散布する。また、5月の落弁期の防除にカネマイドFL1,500倍(1回～7日前)またはサンマイド(水)3,000倍(2回～3日前)を混用散布する。

2. 着花調整

着花の多い樹では、5月上旬までに枝別摘蕾やスッコキ処理、5月下旬（一次生理落果終了まで）に有葉花摘蕾などを行い、次年度の結果母枝の確保をしましょう。発芽が見られない樹は、樹勢低下が心配されますので発芽させるための管理を行いましょう。また着果負担軽減、小玉果は正のためにも早期摘果を行ってください。



枝別摘蕾後の発芽の様子 スッコキ処理

3. 葉面散布の実施

散布時期	使用液肥	倍数	散布間隔、回数
4月	葉面液肥15号 または尿素	500倍 500倍	4月の定期防除に混用散布
5月	プロテア(青) または尿素	800倍 1,000倍	開花から緑化完了までに混用散布

※液肥はどちらかを選択して混用散布

4. 春肥の施用

春肥の施用を行わないと、葉色は淡く、花は充実せず、生理落果しやすくなります。施用が終わっていない園地では早急に施用してください。

施用時期	肥料名	袋数(10aあたり)
4月上旬	みかん春配合(6-3-4)	7

5. イヌマキの刈り込み

刈り込みが遅くなると、マキの発芽とチャノキイロアザミウマの発生時期が重なり、繁殖を助長する可能性が高まります。刈り込みを終えていない園地では早急に作業を進めてください。

柑橘課 古橋優希

もしもの時だけでなく日常を便利に

ミカン農家の皆さんにとっては、収穫期には切り子さんへの連絡手段としても活躍します。地区の回覧板に使うと地域の役の業務が楽になります。飲食店や医院などではスマホで予約し、待ち時間を短縮するためにもよく使われています。LINEで孫の写真を送ってもらう、というのもスマホ教室でよくみられる光景です。「くみあいだより」でも、スマホから「くみあいだより」への意見を集約していくば、皆さんのニーズに合った内容を配信することができるようになります。例を挙げればキリがないですが、スマホはもしもの時も、日常においても、皆さんの役に立つ道具です。



いろいろできる…でも心配なことには手を出さなくてもいい

近年は、スマホでできることが増えました。でも、無理に手を出さなくてもいいこともあります。具体的には「口座番号」「クレジットカード」「アカウント」等の入力が必要になるサービスは控えましょう。買い物の際にレジでスマホ決済ができたり、ChatGPTなど人工知能を利用できたり便利な面もありますが、同時に安全で正しい使い方も求められます。よく理解せずに使うと、不安の種になります。それよりは、割り切って手を出さないことが賢明です。決まった相手との連絡手段、よく使う情報を受け取る手段としてだけ使う。まずは、慣れていく事が大切です。使わないアプリは消してしまうくらいで大丈夫です。慣れたら、次に進みましょう。例えば農協の通帳の残高をスマホで確認できる「JAバンクアプリ」は便利です。

スマホ教室では自由に質問できる時間を多めに設けています。参加者からは「こんなこと聞くのは恥ずかけど…」と言われますが、どんな質問にも可能な範囲でお答えしています。

今、世代間によるデジタル格差が社会問題になりつつあります。まずは基本中の基本だけ学べば大丈夫です。ぜひスマホ教室に参加してみてください。そして若い世代の方は当たり前のことかもしれません、ご自身の親・祖父母世代をサポートしてあげて下さい。

令和6年度 組合員向けスマホ教室

毎月・第3水曜木曜(3月除く)

午前の部…10:00～12:00
午後の部…13:30～15:30

※お申し込みは毎月くみあいだよりに同封のチラシにて※会場は変更の場合がございます。

開催日	会場
4月17日(水)	宮農大會議室
4月18日(木)	ふれあいセンター 第一研修室
5月15日(水) ~2025年 3月19日(水)	宮農大會議室



特集

スマホは使わないといけない? まずは簡単な事だけ スマホ教室のススメ

広報センターでは定期的にスマホ教室を開催しています。この先の5年、10年を見越して、年齢関係なく組合員全体がスマートフォン（以下スマホ）の使い方を知っていたいこと。これが、組合員の皆さんとの農業とくらしの向上、地域力の向上、農協事業の向上を下支えをすると考えています。64年間、地域の情報配信を担っていた有線放送事業が終了したところです。慣れ親しんだ習慣を切り替えるのは大変ですが、サポートをしていきます。令和3年度に開講した「組合員向けのスマホ教室」は昨年度より回数を大幅に増やし、令和5年度は延べ653人の方に参加をいただきました。スマホで情報を受け取れる「JAポータル」の登録件数は1,200件になりました。



スマホ教室はどんなところ? JAポータルの登録や使い方も学べます

「難しいけど、私も使えるかな」「変なニュースを聞くけど安全なのかな」皆さんが最初に不安なのはこの二つなのではないでしょうか。だからこそ、組合員向けのスマホ教室では、①基本をていねいに ②安全に使う、を大切にしています。難しいことまでは手を広げません。基本の操作を忘れてしまうからです。もちろん、JAポータルの登録サポートも行っています。

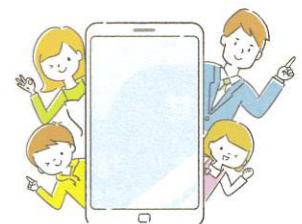
教室に参加いただいた皆さんには「LINEアプリ」*で目の前の相手と連絡先を交換し、決まった相手を選んでメッセージや写真を送ることができる状態を目指します。大丈夫です。初めての方でも、できています。忘れないように2回目3回目と参加される方もいます。



※国内利用者数9,500万人。幅広い年代で利用率が高いコミュニケーション用のアプリ。

スマホを覚えて、暮らしに安心安全を

スマホを持って覚えていただきたいのは、決まった相手との連絡手段です。ご家族や友人とのやり取り、会合の出欠や予定の変更の連絡などです。こうした連絡網はもしもの時、安否確認に大変役立ちます。静岡県は地震がいつ来てもおかしくない地域です。自助、共助、公助の各段階においてスマホを使えるのは“備え”として大切です。今年の元旦に発生した能登半島地震では、モバイル通信の復旧が課題となりましたが、基地局の電源強化や衛星の活用など、今後の対策として活かされていく見込みです。



スマホを活用して、暮らしを便利に!



農協だけでなく、防災や行政の情報を知るためにもスマホは暮らしの必需品になりつつある



スマホ教室では基本的な操作からLINEの使い方まで個人のレベルに合わせて教えてくれる。参加費は無料で、何度も参加して操作を覚えていく方もいる

JJAポータルの登録はもうお済みですか? スマホ教室で登録も使い方もサポートします

有線放送が終了し、スマホを活用した情報配信システム「JJAポータル」の本格的な運用が始まりました。「JJAポータル」は當農情報や計報など今まで有線放送でお伝えしてきた情報をスマホで受け取れるシステムです。文字として残るので、いつでも見直せて便利です。また、外出先でも確認ができます。「カバンをはじめとした農産物生産者の方は農協との購買取引や請求書の詳細がスマホでいつでも確認できるため、紙のハガキを探す手間がなくなり、利便性が向上します。

「スマホを使ってJJAポータルを見る」

とが難しそうと感じる方もいるかもしれません。一度登録してしまえば操作はとても簡単です。JJAポータルの登録はスマホ教室やJJAポータル登録説明会でサポートしています。農協が定期的に開催しているスマホ教室ではJJAポータルを登録した後、職員や携帯電話会社の担当者が丁寧に使い方をお伝えしています。スマホの操作に不安がある、JJAポータルがうまく登録できないという方は、ぜひ一度スマホ教室に参加してみてください。

スマート教室の予定は、毎月のくみあいだよりに同封のチラシでご確認ください。

撮影日:令和6年3月21日(木)、22日(金)営農センター2Fで行われた「スマホ教室」にて